

第2期
日高川町まち・ひと・しごと創生
総合戦略
アクションプラン

令和2年3月
日高川町

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	1
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―農業の振興―		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本町の土地や気象条件を生かし、平野部では水稻の栽培を中心に、露地と施設における野菜の栽培や園芸、中山間地では多品目柑橘を栽培する複合経営である。 ・消費者ニーズの多様化や農産物の安全・安心の求めに応じた対応が求められているとともに、担い手不足、高齢化が深刻となっている。 ・生産技術の向上や生産性の維持拡大はもとより、高齢化対策や担い手の確保、鳥獣被害対策が急務となっている。また、労力の削減と収益性の高い農作物の導入により、若者が希望を持って取り組める農業を確立するとともに、生産基盤の維持・向上が必要である。
-------	---

事業名	基幹作物の生産振興
事業概要	<p>【①果樹対策】・生産性の向上と有望品種への転換等の改植、放任園の減少をめざした造成や作業道の整備など果樹産地化事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温州みかんの老木園の計画的改植と作業効率の向上 ・鳥獣被害対策事業の継続と追い払い対策の普及 等 <p>【②野菜対策】・収益性の高い施設栽培に係る支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的で効率的な生産基盤の整備を推進し、その振興を図る 等 <p>【③水田対策】・経営所得安定対策事業の推進 等</p> <p>【④農地活用】・多面的機能支払事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域等直接支払事業の推進 ・中間管理機構の活用推進 ・鳥獣被害対策事業 ・災害復旧支援 等 <p>【⑤その他】・農業用パイプハウス施設等の整備支援（町独自事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃油価格高騰緊急支援（町独自事業） ・農業用機械購入支援（町独自事業）

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の周知					
	各種事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県の事業を活用しつつ進める。 ・町の農業振興として必要な事業については単独事業で実施。 ・JA とともに事業メニューの周知徹底を図る。 ・農業振興協議会での協議、推進。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	2
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―農業の振興―		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・温州みかん、中晩柑、ウスイエンドウ、ミニトマト等特産物はあるものの、ブランドとして名前が周知されていない。 ・ブランドとするには糖度等の基準を満たす必要があり、共販率の高い品目でないとPR効果が少ない。
-------	---

事業名	特産物の高品質・ブランド化、施設栽培等の特産品づくりの推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・近年生産者が増加している「ミニトマト」について、日高川ブランドとすべく糖度等の基準を作り、親しんでもらえるネーミングを付ける。 ・有利販売が見込める「不知火」の後期出荷量を増やし、ブランドとして育てる。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	生産者の増加と栽培面積の増反、基準・ネーミングの検討					
	糖酸を基準とした新たなブランド名での販売（ミニトマト）					
	新たなブランド名での販売（不知火）					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・JA では現在糖度を測定した基準を設けず出荷販売しているが、糖度等の基準を作り、高い基準をクリアしたブランド品を新たに作る。 ・腐り果の発生を少なくするため、JA において個装作業を実施することにより、生産者の労力が削減されることから、増反をめざす。 ・本町とJA が協力して後期出荷量を増やすことによりブランドとして確立する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	3
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―農業の振興―		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・販売促進については、JA 各部会が初出荷に合わせて全国各地で実施している。 ・地産地消の一環として、町内で地元農産物を多く扱っているのは、SanPin 中津とAコープ川辺店内の一角だけであることから、販路の拡大が必要。
-------	---

事業名	販売促進と地産地消の促進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・Aコープ川辺店や隣接する御坊市内の産直店での販売額の増加を図る。 ・ふるさと納税の返礼品に地元農産物を活用することにより、販売促進ルート の拡大とともに消費拡大を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	PR 強化による販売促進活動					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・JA 産直部会と協力しながら、出荷者増に努める。 ・品数を増やすための栽培講習を行う。 ・ふるさと納税の返礼品数の増加を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	4
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―農業の振興―		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の後継者不足と耕作放棄地の増加は深刻な問題であり、その一因である農業労働条件の改善とイメージアップのため早急な対策が必要である。
-------	---

事業名	機械化等による省力化の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・機械化等による省力化推進により、就農と耕作放棄地解消を促進する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	農業用機械の購入支援等による省力化の推進					
② 実施主体	産 ○	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用機械等の購入に対する支援体制の充実。 ・農作業の省力化に係る最新機器等の情報収集と農家へのPR。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	5
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―林業の振興―		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・林業の担い手確保・育成が重点課題であるため、利用伐期を迎えた森林資源の循環利用により林業を持続的に成長産業に育てるとともに、山村振興につなげる必要がある。
-------	--

事業名	「紀中地域林業躍進プロジェクト」の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源の循環利用の促進と原木の需給調整及び安定供給体制の確立をめざし、川上から川下までの民間事業体が協定を結び連携・協力して、合理的かつ効率的な森林施業の実施と原木の利用促進等に取り組む。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	プロジェクトの推進					
② 実施主体	産 ○	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・経済林施業に適した人工林について、航空レーザー等計測及び解析を実施し、制度の高い森林資源情報及び地形情報の集積を行うとともに、情報の電子化を行う。また、これらの情報を関係者で共有するための森林クラウドシステムを構築し、各種情報共有の効率化を図る。 ・森林情報の高度化・共有化で整備された制度の高い情報を活用して、森林調査、路網検討など施業提案全般に係る業務への応用を想定した「森林施業カルテシステム」を整備し、施業提案から施業実施に至る各業務の人件費を抑制するとともに、年間の施業提案量を拡大し、施業提案から素材生産、木材流通に至るトータルコストを縮減する。 ・原木ストックヤードにおける集荷情報を迅速に共有するため、原木検知システム及び原木需給管理システムを導入する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	6
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ー林業の振興ー		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・里山の荒廃とともに、里山の需要が変化してきている。 ・不在地主による森林の放置が進んでいる。 ・過疎化・高齢化による後継者及び担い手が不足している。
-------	---

事業名	里山整備事業による里山の機能及び景観の維持と里山資源の活用
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業の森」活動及び「紀の国森づくり基金活用事業」等を活用し、県と協力しながら里山整備を行う。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	候補地及び要望箇所の提示					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・県の「企業の森」活動及び県単事業を活用する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	7
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ー林業の振興ー		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後や高度経済成長期に植栽されたスギやヒノキなどの人工林が大きく育ち、木材として利用可能な時期を迎えようとしている。利用可能な森林が増える中、国内で生産される木材も増加し、木材受給率も上昇を続けているが、一方、本町の森林の所有は小規模・分散的で、長期的な林業の低迷や森林所有者の世代交代等により所有者の森林への関心が薄れ、森林の管理が適切に行われないなど、手入れが不足している状況である。森林の適切な経営管理が行われないと、災害防止や地球温暖化防止など森林の公益的機能の維持増進にも支障が生じてくる。
-------	---

事業名	森林経営管理制度に基づく森林の経営管理
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な経営管理が行われていない森林を、意欲と能力のある林業経営者に集積・集約するとともに、それができない森林の経営管理を町が行うことで、森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	森林経営管理					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに創設された森林経営管理法による森林経営管理制度を活用し、森林の経営管理を促進する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	8
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ー林業の振興ー		

現状・課題	・林道開設当時に事業単価を抑えて延長の増進を図ったため、法面・路面の保護が不十分であり、近年多発する想定外の豪雨等により、維持管理費の高騰が財政上大きな負担となっている。
-------	---

事業名	基幹林道等の整備
事業概要	・開設事業も推進しながら、法面改良・舗装事業を実施し、林業生産基盤の充実と維持管理費の低減を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	新規計画路線の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	・森林施業や搬出等の要望がある箇所について開設事業を計画し、既設路線のうち維持管理費が高騰している路線については、順次舗装・改良事業を実施し、維持管理費の低減を図る。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	9
施策（中目標）	たくましい農林業の創出 ―林業の振興―（観光の振興）		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本町の特産林産物である「紀州備長炭」の製炭については、町内で約50人の方が従事しており、近年は製炭者を志す若者が増えて後継者問題は和らいでいる。しかし、原木が不足してきている状態となっており、資源管理のあり方について検討を重ねる必要がある。
-------	---

事業名	紀州備長炭原木林の資源管理
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・原木林を守り育てていくために、従来の択抜を主とした施業体系の再構築と併せ植栽による原木林の拡充をはかる。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	随時					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・原木の伐採は皆伐が主流となる中「これまで紀州備長炭を守ってきたのは先人たちが山づくりを行ってきたから」という原点に立ち返り、県木炭協同組合や町紀州備長炭保存会とも共同しながら「択抜」施業の普及啓発、技術の習得を目的とした研修会を開催する。 ・皆伐跡地へのウバメガシの植栽を進める。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	10
施策（中目標）	商工業の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・高齢化、近隣自治体への大規模店舗の出店等で、町内の小売店等を取り巻く環境は非常に厳しいものがある。地域から店舗が消滅したことなどによる買い物弱者対策が全国的に問題になっている中、町内の商工業振興のための施策が求められている。
-------	--

事業名	商工業の活性化の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・商工会の育成・強化 ・地元商店の販路拡大 ・プレミアム商品券の発行
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会への補助の継続実施。 ・プレミアム商品券発行の継続実施。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール						
	商工会への補助及びプレミアム商品券の発行					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	・プレミアム商品券発行のため、町商工会への補助を継続する。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	11
施策（中目標）	商工業の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・工場用地の模索・検討が必要であるとともに、町内誘致企業の支援、再生可能エネルギーの推進が求められている。 ・また、再生可能エネルギーの推進では、白馬山脈に立地している風力発電については、民間事業者により新たな事業検討がされており、環境への影響がなく、住民の理解が得られることを前提に導入を支援していく。
-------	---

事業名	企業誘致活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・工場等の適地情報の収集 ・町内企業の支援とPRの推進 ・再生可能エネルギーの推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・誘致企業等のPRを図り、就業者に向けて認知度の向上を図る。 ・再生可能エネルギーの導入推進 白馬山脈での風力発電事業の導入支援（最大 51,000kW 計画中）

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	専用WEBサイトの創設・運営等					
② 実施主体	産 ○	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	・WEBサイトを開設するなどして、企業情報の発信等を行う。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	12
施策（中目標）	商工業の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方の多様化を背景として、柔軟な働き方がサポートできるようソフト・ハードの両面から支援体制を構築する。
-------	---

事業名	起業・創業支援による新たなしごとの創出
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・起業支援補助金など企業・創業に係る必要な情報の提供。 ・起業・創業支援の相談窓口を設置するとともに、商工会や金融機関等の関係する支援機関と連携を図り、創業時における様々な課題解決に向けた体制を継続する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	起業支援補助金などの情報提供					
	支援体制の構築及び課題解決支援					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○	○	○	
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・わかやま地域課題解決型起業支援補助金の情報発信を行う。 ・日高川町商工会等に創業支援のワンストップ相談窓口、日本政策金融公庫田辺支店に相談窓口を設置。 ・日高川町商工会をはじめ、日本政策金融公庫田辺支店、金融機関等の支援機関と連携し、様々な創業時の課題を解決する体制を継続。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	13
施策（中目標）	地域で働く		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の後継者不足が顕著である。また、新規就農者に対して国の青年給付金制度があり、受給している農業者には施設整備や生活資金の一部にも充てることができる。自立するための資金として有効に活用されている。その一方で、新規参入者より後継者には採択要件が厳しく、受給できない農業者が多いという問題がある。 ・林業の担い手確保・育成が重点課題であるため、利用伐期を迎えた森林資源の循環利用により林業を持続的に成長産業に育てるとともに、山村振興につなげる必要がある。
-------	---

事業名	農林業の後継者育成制度の整備
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県普及員や JA 営農指導員と連携しながら、営農相談や技術指導、新規就農者向けの事業等の紹介を随時行う。また、後継者が定着するために、若い農業者グループへの参加や、仲間作りの後押しをする。 ・林業事業体の体質強化を図り、林業労働者の社会保障の充実、林業労働力の育成確保に取り組む。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	後継者の営農相談及び営農指導、各種事業の紹介					
	林業担い手社会保障制度等充実対策事業補助の継続					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・県、町、JA が連携して就農状況の把握に努め、後継者の営農相談及び営農指導を行うとともに各種事業の紹介を行う。 ・林業担い手社会保障制度等充実対策事業補助を拡充し担い手育成を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	14
施策（中目標）	地域で働く		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の後継者不足が顕著である。一方で、農業への新規参入者に対しては隣町に県の就農支援センターがあることと、移住者支援の窓口（ゆめ倶楽部21）があることから、連携しやすい体制である。 ・国産材の価格低迷により、主伐を行っても採算がとれず赤字になるため、林業経営者の意欲は低下し、山村地域において若者は都市部へ雇用を求めるようになっている。林業の衰退とともに地域活力も低下し、林業離れによる後継者不足、林業就業者の高齢化により限界集落が増加している。
-------	---

事業名	日高川町農林業への就業について広域的 PR の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新規参入希望者の相談を受けるとともに、必要に応じて農地の斡旋を地域と相談しながら実施する。 ・林業は自営という道は考えづらく、森林組合や林業会社等に就職し、従業員として就業。また、新規参入者へ向けて援助・支援を行う。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	新規参入希望者の相談対応及び農地の斡旋					
	新規参入者への援助・支援					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・新規参入希望者の相談を受けるとともに、必要に応じて農地の斡旋を地域と相談しながら実施する。 ・わかやま林業労働力確保支援センターへのさらなる協力及び広報活動（①森林の仕事ガイダンス②林業就業相談会③林業就業支援講習等）を行う。また、新規就業を希望する若者等に対する研修を行うとともに、定住促進を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	15
施策（中目標）	地域で働く		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と家庭の両立(ワーク・ライフ・バランス)が確立できるよう、働き方の多様化促進や職場環境の改善などの課題がある。 ・女性が仕事と家事・育児等を含めた家庭生活を快適に過ごせるよう、子育て支援策として、令和2年3月に策定する「日高川町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種施策を実施する。
-------	---

事業名	女性が働きやすいまちづくりの推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と家庭の両立を支援する働き方や職場環境づくりについて、企業や事業者への啓発を図る。 ・妊娠、出産、育児等により、離職した女性が再就職しやすいように、学童保育・延長保育・病児病後児保育制度のさらなる充実を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の推進【企画政策課】					
	子育て支援策の継続【住民課】					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の企業や事業者へ啓発を行う。 ・現在、実施している学童保育、延長保育、病児病後児保育について、女性のニーズを十分に把握しながら進めていく。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	16
施策（中目標）	地域で働く（結婚・妊娠・出産・子育ての支援）		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭が仕事と家事・育児等を含めた家庭生活を快適に過ごせるよう、子育て支援策として、令和2年3月に策定する「日高川町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、事業を実施する。
-------	--

事業名	ファミリー・サポート・センター事業
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて援助を受けたい利用会員が、子育てサポートを行いたいスタッフ会員に、子どもを預かってもらったり、塾等の送迎等を依頼する事業

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の推進					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業におけるニーズを十分に把握しながら進めていく。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安定した雇用を創出する	事業通し No.	17
施策（中目標）	地域で働く（観光の振興）		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町有宿泊施設等の指定管理者は、運営に携わる従業員を町内から採用したいとの強い思いがあるものの、従業員の募集をしても応募者が少なく、人材の確保に苦慮している状況である。今後の良好な施設運営を行う上で、運営に携わる人材確保が喫緊の課題である。また、施設・設備の経年劣化が進み、施設の維持管理に苦慮している状況であり、限られた運営費の中で適切な処置と予算の確保が求められる。
-------	---

事業名	町有宿泊施設等の指定管理施設の運営活性化
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者と町が連携して友好都市等との交流を積極的に推進するとともに集客活動を展開し、施設利用の促進により安定した運営と、安心して安定した魅力ある職場づくりを図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	友好都市との交流事業を積極的に実施し、町内施設を活用した合宿等の利用促進					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市のイベントにおける特産品販売及び町 PR を積極的に実施。 ・町内スポーツ施設及び交流施設を活用した合宿利用の営業強化。 ・町有宿泊施設等の適切な維持管理。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	18			
施策（中目標）	地域で暮らす					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 状態の良い物件及び空き家情報の提供が少ない。 ・ 町でお試し移住施設を用意したが、利用者がいるものの実際の移住にはつながっていない。 ・ 移住者受け入れに積極的な地域とそうでない地域の差がある。 ・ 地域が移住者を受け入れる機運を醸成する必要がある。 					
事業名	移住者受け入れの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家の有効活用 ・ 移住者受け入れ地域の支援 ・ お試し移住施設の PR・利用促進 ・ 移住情報の発信 ・ 地域住民による移住者支援の仕組みづくり 					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住居として活用できる空き家情報の確保。 ・ ゆめ倶楽部 21 ホームページにて移住情報（移住フェア等）の発信をする。 ・ 地域へ移住者受け入れに対する啓発を行うとともに、自発的な取組を促す。 ・ 移住後のフォローアップによる満足度の向上。 					
具体的な進め方						
① スケジュール	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
	移住・定住に関する広報、周知、意識づけ					
	それぞれの項目における具体的な取り組み					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ チラシを各戸配布、広報への記事掲載、町ホームページでの周知、区長会での呼びかけを行う。 ・ ゆめ倶楽部 21 ホームページの更新ペースを上げる。 ・ 区長会や地区ごとの集まりで呼びかけ、地元の理解を促進する。 ・ 移住者への定期訪問や交流の場の提供。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	19
施策（中目標）	地域で暮らす		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の体験受け入れ人数（1,259人）のほとんどが緑育体験・修学旅行など小中学校単位での体験である。 ・インストラクターの高齢化などにより実施できない体験プログラムも増えてきており、新しいインストラクター・体験プログラムの掘り起しが課題となっている。
-------	---

事業名	「ゆめ倶楽部21」との連携
事業概要	・インストラクター後継者育成・新規体験プログラム立ち上げにより、人気の体験プログラムを将来にわたって継続するとともに、インストラクターとなる住民の副収入・生きがいを創出する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	講習・交流会等開催・インストラクター候補発掘					
	新規体験プログラムの掘り起こしと運用					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	・ゆめ倶楽部21 会員や移住者などに呼びかけ、インストラクター候補を発掘。その人のスキルを活かした新たな体験プログラムを立ち上げる、もしくは現在のインストラクターから技術やノウハウを学ぶ。インストラクター候補を対象にした講習会や交流会を開催する。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	20
施策（中目標）	地域で暮らす		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「結婚後に町内に住みたい」や「町内で家を建てたい」と希望する人はいるが、入居できるアパートや住宅を建設する宅地が少ないことなどによって、町外に人が流出している。 ・人口の流出を防ぎ、町内に住みたいという人のニーズに対応できるよう、早急に適地へのアパート建設や宅地分譲などの促進が求められる。 ・立地条件が良い公営住宅は、空き住宅が少なく、また、町営住宅入居の間合せや募集をかけても競争率が高く、なかなか希望に沿えない現状である。 ・若者定住施策として、立地条件の良い場所への公営住宅などの建設が望まれる。
-------	--

事業名	宅地取得や住宅建設の支援等定住促進のための住宅施策の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者のアパート建設や宅地造成、住民の宅地・住宅取得等を促進するための助成事業などの支援を行う。 ・ニーズのある地域において、若者定住促進を主要目的として、民間住宅業者との共存共栄を図りながら、公営住宅建設を検討する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	新築住宅取得支援事業の実施			施策の見直し・再検討		
	公営住宅建設に係る検討					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・若者定住新築住宅取得支援事業の実施。 ・民間業者に現状の説明や聞き取りを行い、今後の施策を検討する。 ・民間業者の理解が得られた施策を実施する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	21
施策（中目標）	地域で暮らす		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域や分野等における人材の不足と、その活性化が求められている。 ・過疎化の進行における人口減少に歯止めをかける必要がある。 ・都会の若者の知識や技術を導入することが求められている。
-------	--

事業名	地域おこし協力隊制度等の積極的活用
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの地域及び分野の実情に応じて、地域おこし協力隊を導入する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各地域や分野等への地域おこし協力隊の導入					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○	○	○	
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・町内各地域に過疎化対策の必要性を周知し、その対応策の一つとして「地域おこし協力隊」があることを普及させる。 ・役場庁内への、積極的な地域おこし協力隊導入の働きかけを行う。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	22
施策（中目標）	観光の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関による町内移動の利便性が乏しいため、車客をねらいとした観光PRが必要である。また、さらなる観光振興を図るため、道成寺をはじめとする既存の観光資源・施設の一層のPRと併せて、地域に眠っている観光ツールを発掘し、新たな観光資源として確立・PRしていく必要がある。
-------	--

事業名	観光資源の活用と情報発信の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット等の媒体による情報発信 ・地域の観光資源のブラッシュアップ

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	インターネット等の媒体による情報発信					
	町観光協会、日高広域観光振興協議会との連携による観光客誘致事業の推進					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット、SNS等のさらなる利活用により、魅力あふれる情報を発信・PRする。 ・町観光協会や日高広域観光振興協議会との連携を密にし、情報の共有を図ることにより地域の魅力情報を収集し、HPやSNSおよび雑誌などにより情報を発信し、観光客を誘致する。 ・日高川ファンクラブ活動を推進し、町内店舗の利用促進や魅力あふれる商品の発信を行う。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	23
施策（中目標）	観光の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在ゆめ倶楽部 21 では民泊に取り組んでおり、国内外からの教育旅行を中心に受け入れを行っている。現在の民泊受け入れ家庭は 12 軒で、受け入れ可能人数は合計 30 名程度。修学旅行などの団体になると定員オーバーのため受入を断るケースも多い。また、現行の受入家庭についても高齢化が進んでおり、今後もより多くの民泊を受け入れるために受入家庭の新たな発掘が必要。
-------	--

事業名	農業体験や農家民泊をはじめとするグリーンツーリズムの推進及び受入体制の広域化
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊受入家庭の新たな発掘及び簡易宿所の許可取得等による体制強化 ・近隣自治体と連携し大規模受入体制の構築

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	新たな民泊受入家庭の発掘、簡易宿所の許可取得の促進					
	広域化の検討					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆめ倶楽部 21 会員や移住者等で、民泊ができそうな家庭に声掛けを行う。また、広報等を通してゆめ倶楽部 21 の活動を広く周知し、希望者を募る。 ・広域化組織設立に関する検討会において今後の連携を協議する。 					
政策 5 原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	24
施策（中目標）	観光の振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の宿泊施設にリニューアルした南山スポーツ公園、上屋を整備したかわベテニス公園テニスコート及び既存の運動施設を活用した合宿団体をいかに誘致するかが今後の課題である。また、これらの合宿施設利用に関しては専門のエージェントを介して利用に至る団体が近年増えており、これにあたる業務の専門性を高めて、スムーズにそれぞれ施設利用の促進を図ることが求められる。 ・スポーツ合宿による利用者は増えており、時期によっては町民の利用団体との間において調整が必要となっている。
-------	---

事業名	町内スポーツ施設を活用したスポーツ合宿誘致の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平日昼間などの利用の少ない時間帯に利用可能な町民向きのスポーツ教室の開催や高齢者が気軽に利用できる取組を検討する。また、スポーツ合宿については、受け皿となる宿泊施設等と協議し、誘致の可能性について検討する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 4 月から南山スポーツ公園内に予約を一元化する事務所を設置して受け入れ体制、誘致活動、誘致後の交流促進を図る。 ・利用状況に空きがうかがえるため、それを埋めるための方策の検討を進めるとともに、宿泊施設（かわベテニス公園）の改修・整備を進める。 					
政策 5 原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	25
施策（中目標）	観光の振興（生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興）		

現状・課題	<p>・町内の宿泊施設にリニューアルした南山スポーツ公園、上屋を整備したかわべテニス公園テニスコート及び既存の運動施設を活用した合宿団体をいかに誘致するかが今後の課題である。また、これらの合宿施設利用に関しては専門のエージェントを介して利用に至る団体が近年増えており、これにあたる業務の専門性を高めて、スムーズにそれぞれ施設利用の促進を図ることが求められる。</p>
-------	---

事業名	南山スポーツクラブとの連携による多様なスポーツの推進
事業概要	<p>・南山スポーツクラブとの連携を図り、当該団体の強みであるスポーツをはじめ、多様なスポーツの普及に向けた取組を推進する。</p>

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の推進					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<p>・南山スポーツクラブとの連携とともに、活動支援を行う。</p>					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	地域への人の流れをつくる	事業通し No.	26
施策（中目標）	観光の振興（情報化の推進）		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストとの費用対効果の把握が難しいなど、整備が進みにくい状況にある。 ・外国人観光客の情報発信を促すことで、町のPRにつなげる必要がある。
-------	--

事業名	Wi-Fi 整備の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーWi-Fi ポイントを整備するとともに提供情報を増やし、サービスの拡充に努める

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストを抑えたフリーWi-Fi ポイントを整備する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	27
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・晩婚化や未婚者の増加により、少子化がより進行している。 ・結婚の意思のある独身者に出会いの機会を提供し、既婚率の上昇をめざす。そして、定住人口の増加及び少子化対策へつなげる。
-------	---

事業名	結婚を希望する若者の出会いの機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントの実施 ・「わかやま出会いの広場（県窓口）」の周知
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚の意思のある独身者に出会いの機会を提供する婚活交流イベントを実施する。 ・県が運営するサイトである「わかやま出会いの広場」の周知

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	婚活交流イベントの実施／事業の周知					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚の意思のある独身者に出会いの機会を提供し定住人口の増加及び少子化対策へ繋げるための婚活交流イベントを実施する。 ・県が運営する出会いを応援するためのサイト「わかやま出会いの広場」について、町ホームページ等を活用し周知を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○					

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	28
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚後に町内へ居住しようとしても、「アパートの空きがない」、「住宅を建設する宅地が見つからない」など、住みたくても住むところがない状態である。 ・町内に住みたいという希望者はいるが、アパート等が建設されない状況であり、民間業者への働きかけが必要である。
-------	--

事業名	結婚後の町内居住に向けた支援
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚後に住みたいと思う地域へのアパート等の建設、宅地造成を促進し、新婚夫婦の町外への流出を防ぐ施策を講ずる。 ・若者の夫婦に町内での宅地取得の促進を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	施策の検討		施策の実施			施策の見直し・実施
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者に現状の説明や聞き取りを行い、今後の施策を検討する。 ・結婚後に町外へ流出させない施策（適地へのアパート建設や宅地造成）を民間事業者と連携し実施する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	29
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊に悩む夫婦にとって不妊治療は、長期間にわたり治療を行う方が多く、多額の費用が必要であり、不妊治療者の経済的負担を少なくし、出生数を増加させる必要がある。
-------	---

事業名	不妊治療に対する支援の充実
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・真に子どもを産みたいと切望する不妊に悩む夫婦に対して、不妊治療に要する費用の一部を助成し、不妊治療者の経済的負担を軽減し、利用者増加を図ることにより少子化をくい止める。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	新しい補助要綱の運用					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1組の夫婦に対して10万円を限度として助成する。 ・ 助成する期間は、連続する2ヶ年度とする。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○		○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	30
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・合併後約15年が経過したが、当時に比べれば少子高齢化により人口減少が著しく、また、出生数も平成17年度の71名から過去3年間は60名と減少傾向にある。 ・町内に住所を有する方が出産した場合、現在、第1子から第2子までには3万円、第3子以降には10万円を出生祝い金として支給している。 ・紙おむつ費用の助成を平成31年4月から運用している。 ・保護者負担の軽減を少しでも支援する施策として、児童生徒の福祉の向上を行うために、18歳までの子どもを対象に、医療費の無料化を実施。 ・課題としては、対象年齢が引き上げられているため、県の補助対象とならない分の財源確保である。
-------	--

事業名	子育て家庭への経済的支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん出生祝い金の支給 ・すくすく赤ちゃん紙おむつ費用助成金の支給 ・子ども医療費の助成
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな21世紀の日高川町を担う新生児に出生祝い金を贈り、子育て世帯を支援し、健やかな成長を願う。さらに、出生祝い金の拡充に向けた検討を行う。 ・紙おむつの購入にかかる助成金を支給する。 ・0歳から18歳までの児童生徒が医療機関で受診した保険対象分の自己負担分（入院時の食事代含）を町が負担する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・出生祝い金の支給を継続しつつ、効果的な支援策を検討する。 ・平成26年度から18歳までの子どもを対象に、自己負担分の医療費無料化を図っており、保護者負担の軽減につながり、少子化策の一翼を担っていることから、今後も同じ内容で継続していく。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○					

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	31
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町内4保育所（園）の児童約230名を対象として、平成25年10月から保育所給食費の無料化と広域入所により他市町村の保育所等へ通園している場合に、給食費相当分を助成。 ・要保育児童が入所（町内外在住）している町内の認可外保育施設の健全な運営と要保育児童の健やかな育成を図るため、施設設置者に対して予算の範囲内において、補助金を交付。
-------	---

事業名	保育サービス等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・全園児に対する保育所給食費の無料化等 ・民間保育施設に対する運営費の補助
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・町立保育所の全園児の給食料無料化並びに広域入所により他市町村の保育所等へ通園している園児への給食費を助成する。 ・町内在住児童が、乳幼児保育や一時保育を利用した実績に基づき運営費を補助する。

具体的な進め方						
① スケジュール	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
	給食費の無料化並びに広域入所園児への助成（継続）					
	運営費の助成（継続）					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・町立保育所並びに町外の保育所等に広域入所している園児に対し、今後も給食費の無料化及び助成を継続して行く。 ・民間保育施設の設置者に対し、町独自の補助金を継続する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○					

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	32
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	・経済的理由により高等学校等の就学が困難な者に対して、就学の途を開くために奨学金の無利子貸与に取り組んでいる。
-------	---

事業名	育英奨学金の貸与
事業概要	・経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者に対して、無利子で学資を貸与。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	・無利子で学費を貸与している。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	33
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化社会の中で積極的に子育てを行う世帯の経済的な負担を軽減し、その世帯における就業と子育ての両立を支援するため、18歳未満の児童が3人以上いる世帯のうち、3人目以降の児童が未満児である場合、保育料を無料化する。 ・同じ世帯で児童が2人入所している場合、2人目については、保育料を半額とする ・学校給食費等を助成し、保護者の負担軽減を図る。
-------	---

事業名	多子世帯への子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> ・保育料の軽減 ・学校給食費助成
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、第1子が18歳に達した年度の3月31日で対象者から除外しているが、第1子の年齢に関係なく、第3子以降であれば保育料を無料とする。 ・義務教育学校就学から18歳までの子どもを3人以上養育する保護者を対象に、第3子以降の給食費の無料化を実施する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	第3子以降の保育料無料化					
	第2子保育料無料化					
	在宅育児支援事業					
	第3子以降の学校給食費無料化					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・第1子の年齢に関係なく、第3子以降の園児の保育料を無料とする。 ・支払った給食費の実費額を助成する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	34
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境の整備として、かわべ並びになかつ保育所にそれぞれ「子育て支援センター」を開設し、専門の職員を配置のうえ、子育て世帯を対象として、園庭開放、子育て相談、各種イベントの開催等を開催しており、子育て支援の充実を図っている。 ・子育て支援サークルについては、川辺地区において10数年前から子育てを終えられた地域の有志の方が結成され、現在も活動されていますが、その後新たなサークルの創設がない。 ・少子化により、子育てファミリーの交流が少なくなっている。
-------	--

事業名	子育て環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サークルの創設支援 ・子育て支援センターの充実 ・児童公園等の整備 ・保育所の園庭開放の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サークルは、既存のモデル的なサークルがあることから、他の地区（中津・美山）にも啓発を行う。 ・保育所単位での子育て支援サークルの新設を推進する。 ・一部の保育所を児童公園として利活用しているが、他の保育所についても総合的に整備できないか検討する。 ・生後2か月から保育所入所までの子どもとその親を対象にした子育て交流会を開催する。 ・日高川町子育てサポートネットワークいきいき優友等による子育て支援。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	子育て環境整備と促進					
	子育て交流会の開催					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て交流会の開催 ・年度当初に年間計画表を配布して周知。また、町広報によりお知らせをして子育て中の母親たちが集える機会を作っている。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	35
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者ニーズにより、平成 19 年度に開設した「かわべ西学童クラブ」、平成 22 年度に開設した「なかつ学童クラブ」、平成 26 年度に開設した「みやま学童クラブ」の 3 箇所を実施しており、その運営を地元へ委託している。また、運営費については、収入としての保育料を差し引いた分を、町からそれぞれに助成している。 ・課題として、かわべ西学童において、旧川辺地区内の児童が対象で広域にわたるため、一部の利用者は平成 27 年 4 月からタクシーによる送りを行っており、近くでの開設が求められる。
-------	--

事業名	学童保育の充実
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の増加が少子化抑止につながることから、学童保育施設の増設を検討。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	学童保育の推進と周知（継続）					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・年々、共働き等の世帯が増加傾向にあり、今後も学童保育を希望される保護者が増えることから、現在の運営方法等を踏襲しながら、小学校 6 年生までに対象者を拡充する。 ・学童保育に係るニーズ調査等を行い、学校の空き教室等の把握を行う。 					
政策 5 原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	36
施策（中目標）	結婚・妊娠・出産・子育ての支援		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住民課、各保育所（園）及び2つの子育て支援センター（かわべ・なかつ）が常に連携しつつ、子育て支援に関する各種情報を保護者等に発信。 ・情報については、町広報、保育所の園だより、支援センターだより等で発信しているが、情報を必要とする保護者等には届かない状況。 ・乳幼児健診や子育て教室、家庭訪問等を実施している中で、子育て家庭を取り巻く状況が多様化・複雑化している。 ・子どもの健やかな成長と、誰もが安心して楽しみながら子育てできる地域の構築をめざし、広く町民に広報し家庭教育や乳幼児期に応じた講座・教室を開催していかなければならない。
-------	---

事業名	子育て支援施策の情報発信
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・住民課を中心として、関係機関が年に数回の調整会議を開催し、情報の共有を行う。 ・今後、町HPも含めて積極的に各種媒体を駆使し、情報発信を行う。 ・乳幼児健診、子育て教室、家庭訪問や発達相談等の機会に必要な情報を発信し、正しい知識が得られるようにする。 ・公民館において、家庭教育や乳幼児期に応じた講座・教室を開催する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	関係機関による情報共有会議の開催					
	乳幼児健診、子育て教室、家庭訪問、発達相談等の実施					
	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・常に関係機関が子育て支援に関する国、県等の情報を収集し、共有する。 ・県等が開催する「子育て支援に関する各種研修会（説明会）等」に積極的に出席し、担当する職員の資質向上を図る。 ・子育て支援情報に関するパンフレットや冊子の配布により周知を行う。 ・乳幼児健診時に行う「すこやか親子21」のアンケートを実施し、その結果の分析を行う。 ・教育課と公民館が連携して家庭教育や乳幼児期に応じた講座・教室を開催する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	37
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得はもとより、地域の特性・資源・人材等を生かした特色ある教育を推進するとともに、特別支援教育の充実、道徳教育の充実、ALT の活用による外国語教育の充実、情報教育、環境教育など社会変化に対応した教育の充実が求められている。また、健康・体力の育成に向け、体育、健康教育の充実をはじめ、関連部門が一体となった食育の推進、給食体制の充実を図る必要がある。
-------	--

事業名	生きる力を育む教育活動の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模校のメリットを最大限に生かした確かな学力の定着 ・ 小中学校における統廃合の検討 ・ 読書活動の推進 ・ 道徳教育、ふるさと教育の充実による豊かな人間性の育成

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施・検討					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模校のメリットを生かした指導方法、指導体制の工夫改善。 ・ 保護者や地域住民の意見集約及び検討。 ・ 町子ども読書活動推進計画の活用。 ・ 各種の特色を生かした年間指導計画の作成。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	38
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している泉大津市・大阪狭山市との交流の継続と内容の充実、町民レベルでの交流の促進に努めるほか、豊かな自然や歴史文化資源を有効に活用し、他市町村との交流活動の展開に努める。
-------	--

事業名	ふるさと学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校におけるふるさと教育副読本の活用 ・「ふるさと再発見ツアー」の実施
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと副読本の活用。 ・泉大津市・大阪狭山市との交流事業の実施。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校においてふるさと学習の実施。 ・泉大津市・大阪狭山市との交流事業の実施。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	39
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化への対応や安全管理の強化、学習環境の整備、給食調理場の整備等を計画的に推進するとともに、情報教育のためのパソコン等の機器の更新など、教育内容の充実に即した設備等の整備を図る必要がある。
-------	--

事業名	学校施設の整備及び充実 ・特別教室の空調整備
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕については年次計画を立てて実施。 ・給食調理場の整備。 ・パソコン等の機器の更新。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・給食調理場の親子方式に取り組む。 ・施設整備年次計画の策定及び推進。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	40
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流や施設の開放、学習支援ボランティアの活用、卒業生や地域の人材を講師として招へい、学校経営に関する外部評価の実施・公表等を通じ、地域に開かれた学校づくり、信頼される学校づくりを進める。
-------	--

事業名	信頼される学校づくり
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ボランティアの育成、地域人材を講師として招へいするなど地域の人材を活用する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ボランティアの育成、地域の人材を発掘して講師として招へい。 ・学校開放月間の推進。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	41
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営の状況が保護者や地域住民等に分かりにくく、学校の閉鎖性や画一性などの指摘がある中、時代の変化に応じて、保護者や地域住民等から、学校教育に対する多様かつ高度な要請や、開かれた学校運営を求める声が寄せられるようになっている。 ・学校と地域との連携をさらに一段階進め、地域の力を学校運営そのものに生かすことが求められている。
-------	---

事業名	コミュニティ・スクールによる学校運営への参画
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者、そして地域住民がともに知恵を出し合いながら、学校運営に意見を反映させることにより、ともに協働しながら子どもの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の設置とともに、その運営により学校運営や必要な支援に関する協議を行う。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	42
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・災害や突発的な事故が発生した場合に適切に対応できるよう、学校内における危機管理体制の確立をはじめ、東南海・南海地震や集中豪雨に備えた防災教育・避難訓練等の実施、保護者や地域住民による登下校時の安全対策の充実促進など、総合的な子どもの安全対策を推進する。 ・本町における良好な治安の確立と交通安全の確保に向けた事業を推進することが必要である。
-------	--

事業名	総合的な子どもの安全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の要対策箇所における安全確保 ・登下校時の安全確保 ・防災教育、避難訓練等の実施
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全確保について通学路交通安全推進会議が中心となって点検改善を行う。 ・登下校についてセーフティガードと子ども安全パトロール事業の実施。 ・防災教育、避難訓練は学校行事として実施。 ・通学路等の歩道整備推進、交通安全施設の整備推進、通学路安全対策工事の推進、通学路合同安全点検の実施と対策の検討を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の実施【教育課・建設課】					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○	○		
③ 実施方法・手段	・通学路の危険箇所について、通学路交通安全推進会議による合同点検を実施して安全対策を図る。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	43
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食や食育の推進により、地産地消を促進する。 ・日高川町食生活改善推進協議会は、川辺支部、中津支部、美山支部があり、それぞれの地域で活動を行っている。 ・御坊保健所主催の推進員養成講座修了者が会員となっており、近年会員が減少傾向にあり、会員増加が課題となっている。
-------	---

事業名	食育の充実 ・小中学校における学校、家庭、地域が連携した食育の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食への地域の食材提供や食育教育の推進を図る。 ・就学前から小学生の子どもとその保護者を対象とした食育教室の開催。 ・地域イベントでの食育活動の推進。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	各種事業の実施					
	食生活改善推進の活動支援					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食への地域食材の提供、食育教育の推進。 ・御坊保健所が実施する推進員養成講座の受講推進。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	事業通し No.	44
施策（中目標）	学校教育及び教育環境の充実		

現状・課題	・経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分身につけていないため学力の低下が否めない状況。
-------	--

事業名	「地域未来塾」の実施
事業概要	・複雑化する社会の中で、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分身につけていない小学生のために、地域住民の力を生かした「地域未来塾」の開講。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○			
③ 実施方法・手段	・平成28年度から町内小学校で「地域未来塾」を開講。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	45
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震防災対策推進地域に指定され、また平成 23 年紀伊半島大水害において人的被害・家屋被害を受けており、今後被害を軽減するために、ソフト・ハード両面で防災・減災のための体制づくりが必要である。
-------	--

事業名	災害に耐え得るまちの基盤整備
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災減災体制の拠点となる防災センターが竣工し、防災体制及び救援物資の集積、運搬の機能強化を図る。 ・住民及び各自主防災組織に防災に関する学習の場として防災センターを活用し、災害時に役立つ知識の習得を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時は避難所や救援物資の集積拠点として、平常時は防災に関する学習の場として防災センターを活用する。また、定期的に防災イベントを行い、住民等の防災に関する知識向上を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	46
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・避難施設として指定している集会所の一部については建替えや改修がされているが、老朽化した集会所も多くあることから耐震化を進めていく必要がある。また、集会所施設の管理は地元区であることから、区とも協議しながら年次計画を立てて改修していかなければならない。 ・昨今の気候変動に起因する自然災害に対応するために、危険個所や想定被害の把握に努めるとともに、水害対策や河川の整備、砂防と急傾斜地、雨水排水施設の整備などの適切な対策の他、災害に強い道路と道路のネットワークが必要不可欠である。
-------	---

事業名	避難道路、避難施設の整備
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の集会施設の耐震改修 ・南海トラフ巨大地震等への備えとして、避難道路、避難施設の整備

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	計画策定、区との協議、改築【総務課】					
	基礎調査の実施及び区域の指定【建設課】					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・地元区と協議しながら年次計画を立て、集会所施設の耐震改修を行う。 ・避難施設へ通ずる避難道路の整備 ・避難施設を守る土砂災害防止施設（急傾斜地崩壊対策事業、砂防事業等）の整備促進を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	47
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年の紀伊半島大水害を教訓に、本町では 2 箇所、県において 10 箇所の河川監視カメラを設置している。洪水警報が発表された際に Z T V で放映し、住民の早期避難を呼びかけている。 ・昨今の気候変動に起因する自然災害に対応するために危険個所や想定被害の把握に努めるとともに、水害対策や河川の整備、砂防と急傾斜地の整備などの適切な対策が必要。
-------	---

事業名	風水害への適切な対策
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・河川監視カメラの運用 ・水位等の防災情報の発信 ・椿山ダムの洪水調節等の見直しの推進

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	河川監視カメラの運用【総務課】					
	県へ事業整備の促進を図る【建設課】					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○	○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・河川監視カメラの運用を行うことで、住民の早期避難を呼びかける。 ・県に事業整備の促進を図る。 					
政策 5 原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
		○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	48
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の気候変動に起因する自然災害に対応するために危険個所や想定被害の把握に努めるとともに、水害対策や河川の整備、砂防と急傾斜地の整備などの適切な対策が必要。
-------	---

事業名	日高川の最大洪水から生命財産を守る河川整備事業の促進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・弱い護岸、堤防の改良を見据えた日高川水系河川整備計画の策定 ・椿山ダムの洪水調節等の見直しの推進

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	県との連携					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○	○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県に事業整備の促進を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	49
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の気候変動に起因する自然災害に対応するために危険個所や想定被害の把握に努めるとともに、水害対策や河川の整備、砂防と急傾斜地の整備などの適切な対策が必要である。
-------	--

事業名	土砂災害の未然防止策の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害防止施設（急傾斜地崩壊対策事業、砂防事業等）の整備促進

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	県との連携					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・県に事業整備の促進を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	50
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要なため池については受益者によって適切に管理されているが、小規模ため池については水田の減少、高齢化により管理が行き届いていない状況である。
-------	--

事業名	災害に備えてのため池整備及び情報提供
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的なため池の改修 ・ 放置ため池の廃止について検討

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	ため池改修計画の作成及び改修工事					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模改修について、県営事業として対応する。 ・ 小規模改修について、県や町の補助事業で実施する。 ・ 廃止工事について、検討及び実施する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	51
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進（良好な生活空間づくり）		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・近い将来発生する確率が高い南海トラフ巨大地震等に備え、水道施設の耐震化を図る必要がある。 ・水道施設を全て耐震化するには膨大な費用と年月を要することから、限られた財源の中で効率的に耐震化を進めていくことが必要である。
-------	--

事業名	安全・安心な水道水の供給
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時にバックアップ機能を確保するために、配水池の緊急遮断弁の設置を行う。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール			事業実施			
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・国の補助事業を活用し実施する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	52
施策（中目標）	大規模災害に備えた安全の推進		

現状・課題	南海トラフ巨大地震等に備え、住宅耐震診断事業、住宅耐震改修事業、ブロック塀等耐震対策事業、家具転倒防止用金具取付事業、感震ブレーカー設置事業、空き家解体処理費補助事業を行っている。
-------	--

事業名	住民に対する防災の啓発及び各家庭における地震対策の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・住民及び各自主防災組織に防災に関する学習の場として防災センターを活用し、災害時に役立つ知識の習得を図る。 ・住宅耐震診断・改修事業、ブロック塀等耐震対策事業、家具転倒防止用金具取付事業、感震ブレーカー設置事業の活用を促し、各家庭での防災対策を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	防災の啓発の実施					
	申請受付、交付決定					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する学習の場として防災センターを活用する。また、定期的に防災イベントを行い、住民等の防災に関する知識向上を図る。 ・区長会、町ホームページ、地方紙等で事業説明や記事掲載を行い、周知・啓発に努める。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○		○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	53
施策（中目標）	良好な生活空間づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町内には、150戸の「公営住宅」と75戸の「その他住宅」があり、その維持管理を行っている。 ・現時点での課題としては、古い住宅で昭和55年築、新しい住宅でも平成16年築で、老朽化住宅が多く、その維持管理費の増加が課題となっている。
-------	---

事業名	老朽化している町営住宅への対応と空き住宅の積極的な活用
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・225戸の住宅管理を行う中で、老朽化住宅が多く、年々修繕費用が右肩上がりで増えている。 ・町営住宅は町内の広範囲に点在し、地域によって空き住宅が数戸存在することから、移住者受入への活用等も検討する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	移住定住施策とも連携して空き住宅の利活用を検討					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・古い住宅で築35年以上、新しい住宅でも築11年が経過しており、住環境の整備を図るため、老朽化している住宅については町営住宅長寿命化計画に沿って、改修及び付帯設備の更新を行う。 ・移住担当部署と連携し、移住希望者の住居候補としての活用も図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	54
施策（中目標）	良好な生活空間づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・集落の優良な土地や老朽化した空き家が有効に活用されていない。また、空き家登録件数が不足している。 ・町内住民の流出に歯止めをかける必要がある。
-------	---

事業名	空き家対策の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家活用の啓発活動 ・老朽化した空き家処分の啓発活動 ・移住者受入体制の充実

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	空き家活用の啓発活動					
	空き家解体の補助支援					
	移住者受入体制の充実					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家活用の啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・効果的なパンフレットの作成 ・多様な周知方法の工夫 ○空き家解体の補助支援 <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の周知及び実施 ○移住者受入体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・国、県補助事業の活用 ・町単独事業の活用促進 ・相談マニュアルの作成 ・空き家活用マニュアルの作成 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○		○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	55
施策（中目標）	良好な生活空間づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・川辺地区では町村合併以前から集合型の下水道整備地区と並行し、合併浄化槽の整備も面的に進めてきた経緯から、また合併以降も合併浄化槽設置に対し国、県の補助基本額以上に町が高率の上乗せ補助を行っていることから、県下的に見て町の汚水処理普及率は高い。 ・合併浄化槽設置事業を開始して25年以上が経過しているが、未整備で残る箇所もある。
-------	---

事業名	単独浄化槽から合併浄化槽への転換及び集落排水への接続の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・汲み取り式トイレから合併浄化槽への推進 ・単独浄化槽から合併浄化槽への転換の補助

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	合併浄化槽設置補助（年間30基）					
	単独処理浄化槽の町営住宅を合併浄化槽への変更（60戸）					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽設置事業に対し、町独自の上乗せ補助を継続して行う。 ・公営住宅などの町管理施設にも単独処理浄化槽の建築が多く残っていることから、町の他の部局に対し合併浄化槽への設置替え推進を図っていく。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○		○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安全安心な暮らしを実現する	事業通し No.	56
施策（中目標）	良好な生活空間づくり		

現状・課題	農業集落排水処理施設の処理区の中には、供用開始後20年以上が経過する処理区が増えてきており、機械設備の耐用年数及び運転時間が大幅に超過している事から、機器の老朽化に伴う修繕工事が頻繁に行われている。
-------	---

事業名	農業集落排水処理施設の機能強化
事業概要	農業集落排水処理施設の大型機械等の修繕・更新

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	処理施設の機能強化の実施					
	機能診断・最適整備構想の策定					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用開始が早い処理施設より事業を進め、国県の補助事業を活用しながら、機器の整備を図っていく。 ・ 機能強化を推進するにあたり、処理施設の機能診断の調査及び最適整備構想の策定を行う 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○		○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	57
施策（中目標）	治安の維持と交通安全の確保		

現状・課題	・町内の治安維持を図り、犯罪被害の未然防止等に努める必要がある。
-------	----------------------------------

事業名	防犯カメラの設置
事業概要	・町内の公共施設等に防犯カメラを設置するとともに、維持管理を進める。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	設置場所の検討及び設置、維持管理					
② 実施主体	産	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置場所について、各課及び関係機関と協議の上、設置する。 ・ 定期的な維持管理を行う。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性 ○	総合性	結果重視		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	58
施策（中目標）	治安の維持と交通安全の確保		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故が発生しやすい場所及び見通しが悪い場所を改善し、交通安全に努める必要がある。 ・本町における良好な治安の確立と、交通安全の確保に向けた事業を推進することが必要である。
-------	---

事業名	道路ストックの安全対策の推進による安全・安心な道路環境の整備 ・通学路等の歩道整備の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しが悪い場所へカーブミラーの設置や路面表示等の対策を講じる。 ・通学路等の歩道整備 ・歩道安全施設の整備 ・通学路安全対策工事

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	安全対策の検討及び整備					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○	○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等と協議の上、整備する。 ・道路ストックの安全対策を進め、安全で安心な道路環境の整備を図る。 ・通学路の危険個所について、通学路安全推進会議による合同点検を実施して安全対策を図る。 ・通学路等の歩道整備推進、交通安全施設の整備推進、通学路安全対策工事の推進する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
		○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	安心安全な暮らしを実現する	事業通し No.	59
施策（中目標）	治安の維持と交通安全の確保		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキの踏みそこないや、ブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故が後を絶たないことを背景として、特に高齢運転者を対象として取り組みを進めていく必要がある。
-------	---

事業名	高齢者の交通安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・サポートカーの推進 ・交通安全教室の開催
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転サポート車の導入等を促進することで、高齢運転者の安全対策を行う。 ・高齢者を対象とした交通安全意識の向上を目的に交通安全教室を行う。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	サポートカー推進の検討	事業の実施				
	交通安全教室の開催					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の高齢運転者による衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進等抑制装置が搭載された安全運転サポート車の購入等を補助する。 ・老人クラブやあやめ学園等の団体を対象に交通安全教室を開催する。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
		○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	60
施策（中目標）	地域を支える公共インフラの整備		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方創生には災害に強い道路と道路のネットワークが必要不可欠であり、地域からの要望である道路改良工事及び維持修繕工事を真に必要な箇所を計画的に実施することが必要である。
-------	---

事業名	計画的な道路改良工事及び維持修繕工事等の実施
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近畿自動車紀勢線（有田～南紀田辺間4車線化）と川辺フルインター化の早期供用の推進を図る。 ・ 生活道路から高速道路までの道路ネットワークの構築を図る。 ・ 交通の安全や快適な暮らしを支える道路環境の整備を図る。 ・ 通学路の要対策箇所における安全の確保を図る。 ・ 安全な道路網の整備、地域産業の振興・若者定住を促進する安全な町の基盤づくりの整備を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール						
	事業の継続した実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○	○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近畿自動車紀勢線（有田～南紀田辺間4車線化）と川辺フルインター化の早期供用の推進を国へ強く要望する。 ・ 真に必要な道路改良工事及び維持修繕工事を、計画的に実施を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	61
施策（中目標）	地域を支える公共インフラの整備		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生には災害に強い道路と道路のネットワークが必要不可欠であり、地域からの要望である道路改良工事及び維持修繕工事を真に必要な箇所を計画的に実施することが必要である。
-------	--

事業名	橋梁・トンネル等の長寿命化計画に基づいたメンテナンスサイクルの構築
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁・トンネル等の長寿命化計画に基づいたメンテナンスサイクルの構築を図り、計画的な修繕・更新等の実施を図り、道路構造物の適確な維持管理を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	メンテナンスサイクルの実施				メンテナンスサイクルの実施	
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○	○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・道路ストック（舗装・法面・標識等）の総点検に基づく主要幹線の長寿命化対策、舗装及び道路施設修繕工事、橋梁・トンネル長寿命化計画に基づく定期点検及び橋梁の長寿命化修繕工事の実施を図ることで、道路、橋梁、トンネル等のインフラの老朽化に伴い低コストで安全が確保できるように、長期的視点に立った計画的、体系的な点検及び補修の実施を図る。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
		○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	62
施策（中目標）	地域を支える公共インフラの整備		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生には災害に強い道路と道路のネットワークが必要不可欠であり、地域からの要望である道路改良工事及び維持修繕工事を真に必要な箇所を計画的に実施することが必要である。
-------	--

事業名	国土強靱化、大規模災害発生に備え、リダンダンシーの確保に資する交通インフラ整備
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ巨大地震等による大規模災害に備えた道路の防災、減災対策等の災害に強い道路整備を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○		○		
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路（日高川 本川に架設）の橋梁耐震化、法面強化を図る。 ・命の道となり得る近畿自動車紀勢線（有田～南紀田辺間4車線化）と川辺フルインター化の早期供用促進を図る。 ・避難道路の整備 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	63
施策（中目標）	地域を支える公共インフラの整備		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 交通空白地域の解消や高齢者等の外出支援といった利便性を図ることを目的として、町内でデマンド及び定時運行を行っている。また、住民にとってよりよい利便性が求められている。住民ニーズに対応したサービスを検討する必要がある。
-------	--

事業名	公共交通網の再構築
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 町内を運行するコミュニティバスと、熊野御坊南海バス、龍神市民バス、有田鉄道との連携を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	再構築の検討		検討結果の反映			事業の再 検討
② 実施主体	産	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> 住民、関係者等の意見を踏まえ、再構築をする。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	64
施策（中目標）	情報化の推進		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報化は、住民活動にとって必要不可欠であるが、町内には携帯電話の不感地区があることから、その解消を進める必要がある。
-------	---

事業名	地域情報化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話に関する事業
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・通信事業者への働きかけ及び連携

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・通信事業者に働きかけ（基地局を不感地域に設置することを促す）及び整備の促進。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	65
施策（中目標）	個性を活かした地域づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・一般自治振興事業（地域的美観維持、運動会、レクリエーション、文化活動や学習活動に関すること）、集会施設整備事業、自治振興助言者派遣事業、防犯灯設置事業がある。 ・区が保有する集会所の老朽化による集会施設整備事業申請と防犯灯設置事業の申請が大部分を占めている。 ・地域における過疎化への危機感の醸成。 ・地域への各種過疎対策事業の周知。 ・本町の過疎対策に取組体制の未整備。
-------	---

事業名	地域振興のための独自の取組みに対する支援
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一般自治振興事業 ・集会施設整備事業 ・自治振興助言者派遣事業 ・防犯灯設置事業 ・地域住民へ過疎対策の必要性を啓発し、意識の高揚を促す。 ・地域への各種過疎対策事業の周知を行う。 ・本町の過疎対策に即した新規事業の創設を検討する。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	申請受付、補助金交付					
	意識の高揚					
	各種事業の周知					
	新規事業の創設					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・区長会の総会や研修会などで事業説明を行い、周知・啓発に努める。 ・地域住民へ過疎対策の意識高揚 ・地域への各種過疎対策事業の周知 ・説明資料の作成 ・本町の過疎対策に即した新規事業の創設・検討 ・国庫及び県補助事業とともに町単独事業の創設を検討 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	66
施策（中目標）	個性を活かした地域づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り有効活用を検討するとともに、公共施設管理計画に基づいて、計画的に進めていく。状況に合わせて適切に対応。有効活用できるものについては活用を続け、取り壊ししなければならないものについては優先順位をつけ計画を立てて取り壊していかなければならない。
-------	---

事業名	廃校等の有効活用
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 優先順位をつけ、順次計画を立てて取り壊していく。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	優先順位をつける。財源を確保できた段階で取り壊し作業に入っていく。					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> 優先順位をつけ、財源を確保できた段階で順次計画を立てて取り壊していく。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	67
施策（中目標）	個性を活かした地域づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎化が進む本町においては、各種の計画を立て様々な施策を実施している。過疎化に取り組むため、大学のゼミ等による学習、研究のためのフィールドとしての利用を通じた「提言」や「交流」を進め、企業には収穫体験などを通じ日高川町に愛着を感じてもらえるような事業を行い課題解決に取り組む。
-------	---

事業名	「大学のふるさと」「企業のふるさと」制度の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大学・企業と連携して「大学のふるさと」「企業のふるさと」制度を推進する。 ・大学・企業との連携を深め、間伐や植林だけでなく日高川町を研究素材として活用してもらおう。また、体験や民泊、学習等を通して、第2のふるさととして愛着を持ってもらえるよう交流を図る。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産 ○	官 ○	学 ○	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・現在関係している大学・企業との連携をさらに強化し交流を図っていくことで、他の大学や企業にも波及するよう取り組む。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○				

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	68
施策（中目標）	個性を活かした地域づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における魅力ある観光資源を見出すことが難しい中、体験型観光メニューを創出するなどの方向転換とともに、積極的な情報発信が必要。 ・農家の高齢化とともに、担い手不足が懸念されている。 ・農業体験、農家民泊等が農家の収入増加に繋がっていない。 ・農家民泊資格農家が少ない。
-------	---

事業名	<p>本町の魅力を引き出す観光地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型観光の定着化に向けた関係団体との連携推進 ・農業体験・農家民泊の拡充に向けた取組みの推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・本町における体験型観光の定着化に向け、関係団体との連携を推進し、魅力を発信 ・副収入となる農業体験、農家民泊を含めた農業経営の模索 ・民泊資格農家軒数の増加

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	体験型観光の定着化に向けた関係団体との連携推進					
	副収入となる農業体験、農家民泊を含めた農業経営の模索					
	民泊資格農家軒数の増加					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎体験をはじめとする体験型観光の定着化に向け、関係団体との連携推進を図る。 ・先進地視察等による研修・研究により、副収入となる農業体験、農家民泊を含めた農業経営の可能性を広げる。 ・農家民泊の普及啓発活動、新規民泊資格農家の発掘、県補助事業の活用(改修補助等)により、民泊資格農家軒数を増やす。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	69
施策（中目標）	個性を活かした地域づくり		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本町の知名度を向上させ、興味を持ってもらうとともに来訪につなげ、交流・移住へとつなげることにより、本町の活性化を図る必要がある。
-------	---

事業名	HP や SNS を活用した情報発信の充実
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・町 HP はもとより、SNS を活用した情報発信の充実を図ることにより、日高川町の知名度を高める

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の継続実施					
② 実施主体	産	官 ○	学	金	労	言
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを情報発信の有効なツールと捉え町民等への広報手段として積極的な活用及び情報鮮度の管理を適切に行う。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	70
施策（中目標）	生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ うるおいと生きがいに満ちた暮らしの確保と地域文化の継承・創造に向け、町民主体の文化芸術活動の活発化を促進していくとともに、有形・無形の貴重な文化財の保存・活用を図る必要がある。また、すべての町民が生活の一部としてスポーツ活動や健康づくり活動を行うことができるよう、スポーツ活動の場と機会の充実に努める必要がある。
-------	--

事業名	生涯学習の充実 ・ 「公民館講座」「文化講座」「スポーツ教室」等の実施による生涯にわたる学習活動の支援
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の文化活動の促進。 ・ 公民館講座、スポーツ教室等の開催

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	イベントの検討					
	公民館による学習支援、公民館講座・教室の実施、意見要望の把握					
	自主活動・サークル化への支援、文化協会・体育協会への支援					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○	○	○	○
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館講座・文化講座・スポーツ教室等の開催。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	71
施策（中目標）	生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く館を利用してもらえるよう管理運営に努めるとともに創意工夫を凝らし、多くの町民に利用していただけるよう努める。
-------	---

事業名	日高川交流センターを拠点とした文化交流の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 町民の意見要望を把握するためアンケート調査を実施し魅力ある催しを実施していく

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	アンケート調査、意見要望の把握					
	自主事業等の実施、文化活動等、交流の場の拡大、館の利用拡大、					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
	○	○	○			
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> 町民から意見要望アンケート調査を行い、利用拡大につなげる。 近隣宿泊施設等との連携により稼働率を向上させる。 					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	72
施策（中目標）	生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層の町民が生涯にわたってスポーツ活動を行うことができる環境づくりが求められている。 ・各種スポーツ団体や指導者の育成、人生の各期に応じたスポーツ活動の普及など、スポーツ活動の場と機会の充実を進めていく必要がある。
-------	---

事業名	南山スポーツ公園を拠点としたスポーツの振興
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層の町民がスポーツに親しむ環境づくりを行う。 ・スポーツ団体等の指導者の育成。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○				
③ 実施方法・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 4 月から南山スポーツ公園内に予約を一元化する事務所を設置して受け入れ体制、誘致活動、誘致後の交流促進を図る。 ・体育協会やスポーツ少年団、総合型スポーツクラブなどのスポーツ団体の育成を図るとともに、スポーツ推進委員など指導者の育成を図る。 					
政策 5 原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
○	○	○	○	○		

第2期日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 アクションプラン

基本目標	時代に合った地域をつくる	事業通し No.	73
施策（中目標）	生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興		

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの一環としての学習環境づくりが一層強く求められている。このため、公民館、日高川交流センター等において、町民の学習ニーズを常に把握しながら、町民の学習活動を促進し、町の活性化を進めていく必要がある。
-------	--

事業名	公民館図書室の設備拡充と利用者数の拡大
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館司書の配置により住民の読書活動の推進。 ・公民館図書室の整備。

具体的な進め方						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
① スケジュール	事業の実施					
	図書館司書の配置					
② 実施主体	産	官	学	金	労	言
		○	○			
③ 実施方法・手段	・図書室蔵書の充実や各図書室との連携、読書活動の拠点としての機能強化。					
政策5原則						
自立性	将来性	地域性	総合性	結果重視		
	○	○	○			